

平成26年度 第5回落合第一地区協議会の概要

日 時	平成26年9月2日(火)午後7時00分～8時30分
場 所	落合第一地域センター3階 第一集会室
出席者	委 員： 25名 特別出張所：4名(所長、副所長、主査、コミュニティ推進員)
協議内容	1. 代表挨拶 2. 議事 1)部会からの報告 2)地区協フェスタについて 3)その他 ・参加型街歩きスタンプラリーイベント参加への呼びかけ
配布資料	①-1平成26年度第7回「広報部会」会議概要 ①-2平成26年度第8回「広報部会」会議概要 ②-1平成26年度第4回「安全・安心部会」会議概要 ②-2平成26年度第5回「安全・安心部会」会議概要 ③-1平成26年度第4回「ふるさと落合部会」会議概要 ③-2平成26年度第5回「ふるさと落合部会」会議概要 ④-1平成26年度第4回「みどり・環境部会」会議概要 ④-2平成26年度第5回「みどり・環境部会」会議概要 ⑤-1平成26年度第3回「地区協フェスタ実行委員会」会議概要 ⑤-2平成26年度第4回「地区区フェスタ実行委員会」会議概要 ⑤-3地区協フェスタ予算書 ⑤-4「広報しんじゅく」10/5号記載案 ⑤-5地区協フェスタ招待者リスト ⑤-6地区協フェスタ スタンプラリー景品案 その他に、「ふるさと落合部会展示物・備品配置図」、「ふるさと落合部会地区協フェスタ経費概算」、「みどりの風かわら版第23号(案)」、「参加型街歩きスタンプラリーイベント落合・染め歩き企画書」、「中井のこと、もっと知ってみよう！ムカシ・ナカイ・ミライ」、「おちあいだより第5号」を配布

1. 代表挨拶

二ヶ月振りの全体会だ。この地域では、今月は皆さん忙しいと思う。お祭りや防災訓練等いろいろある。地区協の中にも町会等いろいろそこに携わっている方もいらっしゃる。地区協の方も来月には地区協フェスタがある。あと一ヶ月ちょっとしかない。実行委員会は今までに4回開いてきた。大分まとまってきたので、本日はその辺を中心に考えていきたい。それと、商店会のイベントで地区協とコラボというか地区協をPRしていただけるというような話があるそうだ。では、これから始めていきたいと思う。

2. 議事

1)部会からの報告

◇広報部会

大分遅くなったが、「みどりの風」第17号をお手元にお配りした。これは7月15日に発行し、各小学校、中学校の夏休み前に配布した。また、各町会・自治会さん等にも配布させていただいた。本日、初めてご覧になる方もいらっしゃると思う。忌憚のないご意見をいただきたい。今期は部員が前期の倍の人数になり、読みやすいということに気を使って発行したつもりだが、いかがだろうか。ご意見を願います。次の「みどりの風」第18号は12月、学校の2学期が終わる前に発行したいと思う。

「みどりの風かわら版」で地区協フェスタ開催のお知らせをするのだが、各部会の催し物で載せてほしい原稿がありましたら、フェスタ実行委員長に締切日は伝えてあるので、その日までによろしく願います。

◇安全・安心部会

部会を7月11日と8月19日に開催した。いずれも地区協フェスタに何をやるかということを討議した。毎回同じような内容になってしまうのだが、安全・安心部会ということで、安全に関すること、防犯、防災、特に自転車に関しては安全走行ということで無灯火防止キャンペーンを30回程行っているの、それらの展示と、区の危機管理課からお話を伺っているので、防災や防犯に関する展示と区で発行している資料の提示、防災グッズの展示、防災用品のあっせん等のチラシの配布、それから、今回もアルファ米を実際を作って配布する。防犯関係では、町会・自治会、学校 PTA、消防団等、いろいろな所でパトロール等を行っていらっしゃるの、そのことの案内、すべて情報をまとめて皆様にお知らせするという方向でいきたいと思う。区の配布物で、避難所はここだとか、危険箇所はここだとか、いろいろなお知らせが新聞等の折り込み等できている。その都度、皆さん見ていらっしゃると思うのだが、そういうことを全てまとめて情報提供ということに徹していきたい。安全・安心部会は当日の参加人数が少ないので、展示を主にしていく。今まではスタンプラリーや受付、野菜の販売のお手伝いをしていたのだが、今回は人数的に無理かなと思っている。その辺も考慮していただければと思う。

◇ふるさと落合部会

8月の部会で地区協フェスタの内容について大分煮詰ってきた。今年のフェスタのふるさと落合のテーマが古地図ということなので、落一管内の各小学校にご挨拶に伺い、各小学校で持っていらっしゃる資料等や古地図を様々な分野で集めさせていただいている。また、和室の中でどのように展示していくかということで、本日の資料として、4階和室の配置図と経費の概算を配布させていただいた。

◇みどり・環境部会

前回の全体会から、みどり・環境部会としてイベントを二つと部会を二度、そして、ゴーヤ料理教室の準備ということで試作会を一度行った。夏休みをとっている状態ではなく、忙しい状況だった。部会の会議概要自体も4ページに亘ってしまうので、ちょっとお時間をいただきたい。前回の全体会のすぐ後、7月13日にゴーヤ育成情報交換会を行った。申込み8名のうち欠席3名のため、参加者は5名だった。人数が少なかったのだが、第一集會室Bでいろいろ情報を交換した。その時、副部長が画像読み取り装置、つまりスキャナーのようなものを持って来てくれたので、参加者でみどりのカーテンを写した写真だけ持って来た方が、そのスキャナーを通してスクリーンに大きく映していろいろ説明ができた。皆さんで見ることが出来て良かった。参加者が少なかった分、一人ひとりが十分に話が出来て満足された様子だった。しかし、改善が必要な点もある。参加者が少ないということは、お金と人員等いろいろ準備したにもかかわらず残念だということで、参

加人数を集める方法をもっと考えた方が良いのではないかという反省が出た。その他に、ゴーヤ料理教室についても話し合った。参加申込みが7月の部会時点で21名あったので、7月の全体会では「みどりの風かわら版」でゴーヤ料理教室の宣伝もする話をしていただいていたのだが、募集人数20名に対してすでに21名の参加意思表示があったので、結局、「みどりの風かわら版」等で宣伝をしないということになった。8月25日に調理室で試作会を行った。料理のメニューを考え、講師と話し合いをして決めた。

8月は8月20日に部会を行った。その時点では、料理教室の参加者は女性13名、男性6名が決定していた。みどり・環境部会の部員は6名、広報部会からは2名、そして講師、出張所から2名。人員が足りないため、地域でいろいろ活躍して下さっている方にお手伝いをお願いすることになった。役割分担を決め、本番に向けて25日に試作をした。料理教室は8月30日に行った。当日は結構欠席者がいて、参加者は12名、スタッフは十数名いたので、全員で30名程度だった。昨年の反省を踏まえて、調味料等を最初から分けておくなど、いろいろ考えて行ったので、結構うまくいったと思う。皆さんで作ったものを試食しながら出た意見を少し紹介する。四つの班に分けて行ったのだが、各班とも皆さんチームワークが良く、班ごとに盛り上がり上がってなかなか上手く出来たのではないかということ、教えていただいた料理は家でも作りたいということをおっしゃって下さった。第一集会室 B で皆で試食をしたのだが、我々は皆さんお好きな席で食べていただこうと思っていたが、料理を運び入れる時に、班ごとに食べたいという意見が出て、それは計算外だったのが面白いところだった。料理教室自体は、料理はとても美味しいものが出来た。4ページのレシピ集も出来ている。当日はカラー版のものだったが、ぜひこのレシピ集が欲しいという方は事務局に頼むとモノクロでコピーしてくれるそうなので、必要な方は言って下さい。よろしくお願いします。

9月28日に開催する地域ねこ展について。本日、「みどりの風かわら版」の案をお配りしているが、このような形で広報部会の方に印刷していただいて、掲示板等に出す予定だ。このかわら版に記載したように、「地域ねこ展」がタイトル、「みどりと動物と人間が共存するための地域ねこ活動(最低限のコントロール)」をサブタイトルとしている。内容としては地域ねこマップとか猫の写真を展示する。それから、後援して下さる新宿区保健所衛生課からパネルを持って来ていただいて、その展示をする。戸塚地区協議会でも地域ねこ活動の取り組みをしているので、その内容について戸塚地区協議会の方から資料をお借りするか、地区協の方にお越しいただくことを考えている。その他に、相談コーナーということで、猫の被害とか苦情相談コーナーを設ける。今までもそうだったが、希望の方には猫の忌避剤である唐辛子を配布する。この日は午後2時から4時まで短い時間だが、第一集会室 A・B を使って、どなたでも来られるような形で開催したいと思う。共催として落合第一地域ねこの会と記載しているが、この方々と今まで協議を重ねて、このような内容で開催する予定だ。この「みどりの風かわら版」の発行を了承していただいて、このかわら版の他に、真ん中の内容を少し小さくして、下の部分を上に少し上げ、一番下の部分に紹介者の名前を入れて、我々部員だとか、ねこの会が皆さんに個人的に手渡しするものを作ろうという話になっている。個人的に渡す方はみどり・環境部会で作ることにしている。当日は、プロジェクターを使用して、音楽も流したり、パネルを展示したりする。9月17日に会場となる第一集会室で、我々とねこの会のメンバーと一緒に具体的にどのようなレイアウトでやるかというのを確認する会を行う予定だ。ここで、皆さんに考えていただきたいのは、かわら版のサブタイトルにある最低限のコントロールということが皆さん分かるかどうか。先程、役員会で意見が出たのだが、我々は前から地域ねこについていろいろお話ししたりしているので分かるのだが、何がコントロールなのかということが分かるかどうかということで、これはどうしたら良いか。役員会でも最終的なものがでなかったため、皆さんの意見を聞いて決めたいと思っている。例えば、地域ねこの活動をする時に、もちろん皆さんも大体お分かりだと思うのだが、野良猫をなるべく少なくするために、いろいろ問題が起こっているところの野良猫を捕獲し避妊手術等をして、野良猫をなるべく減らしていくというのが一つのコントロールだ。その前に、ただ単に地区協自体が避妊手術の費用を出してくれるんじゃないかと誤解されるのではないかという意見

もあったし、もう少し広く、人間と動物とみどりと、この環境を良くするためにいろんな意味で地域の環境を良くするためのコントロールという漠然とした意味も含めてコントロールなんだと、それをただ単に分からない人がパッと見ると、極端に言えば、ただ猫を殺してしまえば良いのかとか誤解を受けるのではないかと、そういう心配をしている方がいらっしゃる。コントロールという文言に対する心配と先程言ったような具体的に避妊手術の費用を地区協が出してくれるのかと誤解する人がいるのではないかと、そういう心配をしている方がいらっしゃる。ただ、我々としては、つまり一つのキャッチフレーズとしてこのような言葉を使ってはどうかと考えた。何しろこれは広告ですからね。具体的なことを質問されたらば、答えれば良いのであって、広告ならばこのまま出しても全然問題はないのではないかなというのが我々の考え方だ。その辺を皆さんにお伺いしようかなと思う。

・司会

まず、皆さんがかわら版を見て、この最低限のコントロールという文言に関していろいろな考え方、見方があるかと思うが、役員会では、これはちょっと誤解を生むのではないか、ポスターというのはパッと見て興味をもってわかる分かりやすいことがまず第一であるという考えのことからも様々な意見が出た。ここで、皆様がパッと見てどうなのかということをお伺いしたい。それと、内容という箇所があるが、これについてはいかがだろうか。ご意見をいただけたら非常にありがたい。

△意見1

この最低限のコントロールというのは、おそらく頭数のコントロールなのかなというようなイメージはあるのだが、例えば、それを書いてしまうと費用の話とか、頭数をコントロールするというのは具体的に殺してしまうのではないかというイメージをもたれると言われればそういう気もする。また、実際に忌避剤を配布したりしているということを考えると、括弧内の最低限のコントロールという文言を載せないという選択肢はないのだろうかと思った。コントロールはそのうちの一つのような気がするので、「みどりと動物と人間が共存するための地域ねこ活動」まででもフライヤー(広告のチラシ)としては十分良いのではないかと思った。

△意見2

私も同意見だ。

・司会

ありがとうございます。やっぱりこれはどうしても入れた方が良いのではないかと、それは、こう思うからというご意見はあるか。いかがだろうか。

・意見なし

・司会

これはいろんな意味で考えて削るということにさせていただく。その他に、何か意見はあるだろうか。よろしいだろうか。地域ねこ展は9月28日(日)に行くそうなので、委員の方も猫を飼っている方、猫を好きな方、あまり好きじゃない方いろいろいらっしゃるかと思うのだが、是非、足を運んであげて下さい。よろしくお願いいたします。

・みどり・環境部長

皆さんにお見せしようと思って持ってきたものを今思い出した。ご覧になった方がいると思うが、朝日新聞8月26日(火)の夕刊に、例の大田区の住宅地で猫が29匹も殺されてしまった、不審死に対する記事が載っていた。ここに書いてあるように、いろんなところで猫の好きな人嫌いな人を含めていろんなトラブルが起こっている。だから、この落合地区でもトラブルまで行かないまでも結構やはりいろいろな問題が起こっていて、ここに書いてあるように地域で管理することが必要になってくる。行政もそれを支援している。前にも話したように、新宿区としても保健所を中心に避妊のための費用等、助成をしているわけで、そういうものをねこの会の皆さんと我々が協力して皆さんに広めて住みよい地域にしたいということでやっている。こういう

ことも皆さん興味をもっていただければと思う。

△意見3

役員会でお話しないことをここで話すのは大変申し訳ないのだが、キャッチコピーの件だが、みどりと動物と人間が共存するための地域ねこ活動ということで話があったが、これは地域ねこ展なのだったら、私は単純に「猫と人間が共存するための地域ねこ活動」にしてしまった方が良いと思う。みどりと動物ということばを入れて柔らかくするためにあえて入れているのかなと思うのだが、この場合はあくまでも猫と人間が共存するための地域ねこ活動を行うわけだから、それでも良いのかなと思う。そうすれば、一行に収まるのではないか。一応、案だ。

○意見3に対する返答

もちろん、猫と人間が共存するためとすればバチッと決まり、地域ねこ展なのでそういうことも考えたが、一応、我々の活動としてはみどり・環境部会ということでみどりと動物ということを出した方が良くないかなというところでこのようにした。猫と人間とした方が分かりやすいと言えば分かりやすい。いかがだろうか。

・司会

本来だったら広報部会にこういうのをやりたいからお願いねと投げれば良いのではないかと考えている方もいらっしゃると思うが、やはり、その部会その部会のこだわりというか趣旨、思いがあって、こういう会話になっていると思う。その辺はご理解いただけたらと思う。

・安全・安心部長

部会報告の時に話すのを忘れたのだが、9月26日(金)に無灯火防止キャンペーンを行うので、是非多くの方に参加していただきたい。名簿を回すので、参加できる方は丸印を付けて下さい。よろしくお願ひします。時間は午後6時半から下落合駅前交番(聖母坂下)のところで行う。午後6時に落合第一特別出張所の会議室に集合となっている。よろしくお願ひします。

2) 地区協フェスタについて(実行委員長)

6月16日に第一回目の実行委員会を開催し、以降、会を重ねて8月26日に四回目の実行委員会を開いて、大分内容は煮詰まってきた。当初、どのようなテーマでやるかということが一番初めに決めて、歴史ある緑豊かで安全安心なまちを目指してという統一テーマで各部会がそのテーマに従って検討を重ねてきた。そして、各部会どのような内容にするかということは本日の部会からの報告の中でお話があったので、ここでは省略する。各部会に大体どのようなことを検討いただいたかということ、催事の内容、必要とする備品について、当日使うものを今のうちに数を出してもらった。どのような企画で、どの部屋を使うのかを出してもらった。また、今年度の地区協フェスタの予算は、部会経費として28,000円、その他、野菜や焼き芋、ポップコーン、スタンプラリーもろもろを合わせて449,548円を計上してある。支出の予定額を各部会で検討していただいた。細かいことはこれからなので、もう少し増えるかと思うが、大まかにはトータルで262,000円掛かるのではないかと今のところ進んでいる。昨年度との比較だが、25年度決算額は307,324円ということなので、今年度の予定額はその金額に達してはいないがまだ増える予定はある。本年度の支出予定額をこの場でご承認していただければと思う。10月5日号の「広報しんじゅく」にフェスタ開催の記事を載せていただく。原稿には地区協フェスタ(歴史ある緑豊かで安全安心なまちを目指して)、日時、会場、内容、問合せ先を掲載してもらおう。招待者については、下落合四郵便局を始めとして郵便局の方々にはふるさと落合部会の展示にご協力いただいているので、落合第一地区管内にある6つの郵便局へも新たに招待状を出すことに決めた。スタンプラリーの景品については、1等賞から3等賞まで予算内で新たに購入しようということで、1等賞が1,000円程度のもの、2等賞が500円程度のもの、3等賞が300円程度のもので総額35,000円くらいに予算を決めて購入しようということで、景品の案を本日の資料に載せている。案は事務局

で出していただいたので、5回目の実行委員会を9月30日に開くので、ここまででがっちり決めていきたいと思う。今年度からいろいろ規制が厳しくなり、火を使うところとか食品を扱うところは必ず届け出をしなくては行けないということで消防署と保健所に代表名で届けを出す。このようなことで今のところ実行委員会では決めている。

・司会

地区協フェスタの予算については承認いただけるだろうか。

・過半数以上の賛成の拍手があった。

△意見1

当日、出席できる部員の方が少ない。安全・安心部会はいつも人が多かったのでいろんなところにお手伝いに行けたのだが、今回はとても少ないので、その辺を考慮していただければと思う。お手伝いは頼むつもりではいるが。

■質問1

実行委員長の方に人数は上がってきているか。

●回答1(実行委員長)

8月26日の実行委員会の時に各部会から出していただいた展示物・備品配置図には人数は載せていないが、各部会で大体は決まっていると思う。9月30日の第5回目の実行委員会で正式に各部会から必要人数を出していただき、10月7日の全体会で各部から各部員以外でどのくらいの人数が欲しいということをつづけていきたいと思っている。

■質問2

10月7日で間に合うか。

●回答2(実行委員長)

間に合わないだろうか。地区協フェスタは10月18日だから10月7日の全体会で各部会から不足する人数を出していただければと思うのだが。10月18日はまだ日にちが先だから、お手伝いできる方もなかなか日程が分からないと思うので、その辺は10月7日でどうかなと私は思っているのだが。遅ければ、もっと早くしたいと思うが。

■質問3

各部長にお伺いするが、自分の部会の人数で足りるか足りないかというのはお分かりになっていらっしゃると思う。それで、その他にお手伝い下さる方を募ろうという心積もりはお持ちでいらっしゃるのか。

●回答3(実行委員長)

7月の全体会で地区協フェスタに出席できるかどうかの出欠を出していただいた。日にちが先なのでまた都合が変わってくるかもしれないが、それで大体判断できていると思う。

・司会

分かりました。では、各部会の部長さんよろしくお願いします。

3)その他

・参加型街歩きスタンプラリーイベント参加への呼びかけ

こんばんは。お手元に『参加型街歩きスタンプラリーイベント「落合・染め歩き」企画書』という資料があると思うが、このイベントのスタンプラリーを地区協フェスタでもやりたいということでご説明をさせていただきたい。今、お配りしているカラーのチラシの方からご説明させていただく。中井商店会という私たちの商店街は中井駅の南側になりましょうか、妙正寺川から南側の商店街になる。皆さんご存知のように、この地域の中には新宿区の林芙美子記念館、中村彝アトリエ記念館、佐伯祐三アトリエ記念館と三つの施設が比較的

近い範囲にある。今年の1月22日から26日まで、これらの施設と商店街の各店を回っていただき、そこでスタンプを押していただいて5ポイント集まったらアトム通貨を60馬力分差し上げるというイベントを行った。アトム通貨とは昔、早稲田の地域でやっていたもので、今、区の商店会連合会が管理して使っている。例えば、50馬力という通貨は50円として使える。この区はこの三つの施設に関しては一か所行っていただくごとに2ポイント、商店街に関しては一店舗につき1ポイントをプレゼントする。周知期間が短かったので、ここにいらっしゃる方々もご存知ない方も多かったと思うのだが、実はそれなりに反響があり、延べで1,000人くらいの参加があって、実際にアトム通貨に交換された方が100組くらいあった。小さいお子さんとおじいちゃんとおばあちゃん、もしくは、ご家族で回られる方々が多かった。このイベントをして、こういう施設がこの近所にあったんだという声をたくさんいただいた。ここにいらっしゃる委員の方々も、大体あそこら辺にあるな、もしくは、もちろん行ったことがあるということであれば素晴らしいのだが、三か所をすべて行ったことがあるという方は意外と少ない。極論で言うと、こんな傍にこんな人たちが住んでいたことを知らない人がとてもいっぱいいらっしゃるというのが現実だと思い、このような企画を考えた。次に、企画書を見ていただきたい。この1月のイベントのスタンプラリーのところ、いろんなご意見をいただきまして、何で中井だけだったのかと。例えば、中村彝アトリエ記念館であれば目白銀座商店会さん、佐伯祐三アトリエ記念館であれば目白通り商いの会さん。商店街が傍にあるにもかかわらず、その商店街では何もしていなかったし、参加もしていなかったよという話をいただいた。これは確かにそうだなということで、商店会さんにお声掛けをしながら、今回、企画書に書いてある、中井商工会、上落合の中通りを中心にした上落合発展会さん、目白通りの目白駅寄りの目白銀座商店会さん、そして、もうちょっと西寄りの聖母坂を上がった辺りを中心にした目白通り商いの会さん、そのずうっと続きの目白通り、豊島区が間に入ったりするが、その隣の商店街というと西落合になってしまうが西落合旭通り商店会さん。この五つで今回同じように区の三つの施設を回りながら商店会ともスタンプラリーをしましょうというイベントを企画した。実は、ここからが地区協の皆さんにお願いなのだが、今年は地区協フェスタが10月18日ということで例年より早い時期なので、是非この18日から26日までのスタンプラリーを地区協フェスタでもやらせていただけないかということだ。そういう意味ではイベントの初日だし、お互いに相乗効果がそこで得られるかなと思う。それから、前はただ街を歩きましょうねというだけの企画だったが、それだけではあまりにも寂しい。何かプラスアルファができないのかと。皆さんご存知のように、染めは昔から落合の一つの産業であり、新宿区の中でも地場産業として高く評価をされているところなので、着物を着ていただいて街歩きを楽しんでいただけないかなと。着物を着ることによって当然歩かれるスピードは遅くなる。そうすれば、街の中でまた違うものの発見ができるのではないかなと。一番初めのコンセプトにそこがちょうど合致しますよねというところでこういう企画を考えた。着物はどうするのかというと、一般社団法人キモノプロジェクトという団体があって、二千着くらい着物を持っていて、好きな着物を選んで、着せてくれる。着付けの人に着せてもらって歩きましょう、当然、お家に着物がある人は着物をお持ちいただいてそれを着て、街を歩きを楽しんでいただければなということを考えている。10月18日をイベントのスタートにしたいということを皆さんにお願いをして、このイベントが相乗効果ができるように。決して僕らのイベントはよそから人を呼びましょうということよりは、地域の中で足が遠くなっている所に足を運んでもらいたい、もう一度、地域を見直してもらいたいということが趣旨なので、そのところを皆さんにお諮りをしてご了解をいただいて盛大に出来ればなという提案をしたいと思う。

・司会

今、趣旨等の説明があったが、ご理解いただけだろうか。ご質問等はあるか。いかがか。

■質問1

地域の皆様への周知方法について伺いたい。

●回答1

お手元にあるようなチラシとポスターをご用意したいと思う。これは各商店に貼りたいと思う。チラシは折り込みをする。まだ不確定ではあるが、日本郵便で葉書で特定をしないでDMが出せる。ということかという、地域で、例えば、一戸建てというようにリクエストすると住所を一々書かないで配達してもらえる。そういうシステムが新しく出来たので、これを利用しようかと考えている。そこには、地区協フェスタが10月18日にありますよといったことを載せられると思うので、決してマイナスにはならないかなと思う。あとは、イベントサイト。チラシを見ていただいてもお分かりいただけるかと思うが、実はこれは国の予算を使っていて、そういう意味ではITを活用しなさいという項目があるので今回はイベントサイトで細かいルール等は発信していた。では、こういったネットを見られない人はどうするのというところは、今でもまだ中井の商店街では回収してなくて置いてあるのだが、フォトパネルで発信をしている。ですから、決してインターネットが繋げない状況だから見られないということはないような状況にしている。チラシに書いてあるように、これはクイズ形式にしており、三つの施設に関しては、そこに行かないと分からないクイズを出しておいた。それをこのイベントサイトにも載せている。こういうところに、地区協フェスタは10月18日のみであるという、そういうことのお断り等は載せるつもりでいる。

■質問2

先程の役員会で、この場所で着物を着付けたりするという案もありましたよね。

●回答2

もし、可能であれば、ここのスペースを少しお借りできるようであれば、パーティション等を置いて、着物を用意して、着付けの方もお願いして、ここも一つの着替えをする場所にしていただくことも可能かと考えている。ポイントに関しても、あまり縛りが無いのはよく皆さんお分かりいただけるかと思う。極論で言えば、商店に関してもご利用いただいたらスタンプを押してということは実はあまり言っていない。いつもお買い物いただいでいて、ちょっとこれ押してよと見えた方にスタンプを押さないよなんてことはないようにお話をしているので、皆さんがもしよろしければ、今回の地区協フェスタの時も、入り口でスタンプを押していただいて、1ポイントとしてカウントも可能かと思っている。それも入口じゃそのまま帰ってしまったらもったいないので、4階の一番奥に設置して4階でスタンプを押しますよと言っておいただければ、上の階に上がっていただいたりするとも思うので、そこは逆にご利用いただければ良いかと思う。こうして下さい、ああして下さいということは一切ないので。

・司会

だんだん内容が分かってきたのかなと思うが。ご質問はあるか。

■質問3

役員会では気が付かなかったのだが、もしお部屋を借りるとなると、中井商工会さんや他の商店会さんがこの地域センターを利用するということになるのか。着付けのために。地区協と一環であるのだったら地区協としてお部屋を借りれば良いのだが、主催が違うわけですよ。たまたまここを拠点とするとなると、場所を。

●回答3

お着替えは、もしやるとした場合であれば、一部屋は必要ない。パーティションか何かで仕切れれば。管理運営上は、例えば、そのスペースだけ中井商工会等で借りることもできるし。

△意見1

当然登録していらっしゃるので借りることはできると思うのだが、はっきりした方が良いのかなと思った。だから、地区協と共催で事業をやるのだったら問題はないと思うのだが。

△意見2

例えば、4階のホールの一部をパーティションを置いて着替えの場所にして一つのコーナーを設けてしま

えば、フェスタの一部になって、そのイベントのスタートとしてそこにあるということでフェスタとして位置づけをしてしまえば良いのではないかと。実行委員長と我々がそれを了解すれば良いのではないかと。

○意見1・2に対する返答

そういう意味で言えば、みんな商店会連合会加盟の商店街なので、厳密に言うと西落合旭通り商店会は落合第二地区になってしまうのだが、少なくとも四つの商店会については落合第一地区であるし、商店会連合会に加盟しているので間違いなく正会員であるので問題はないかと思う。

■質問4

フェスタの一環としてという理解の仕方で良いのですよね。

●回答4

例えば入り口でスタンプを押すだけだよ、それしか協力できないと言われれば、それでも OK だし、スタンプを押すのは嫌だよというのであればそれはそれで OK だし、あくまでも、後からお願いをさせていただいているので、そこは地区協なり実行委員会なりの皆さんのご判断でももちろん良い。あとはそこに対する費用であるとか人員の問題であるとかはご心配していただかなくて大丈夫だ。

・代表

結局は地区協フェスタをスタンプラリーの一つのポイントとするかどうかということ。ここでは地区協が催す地区協フェスタをやっていますよと。林芙美子記念館とか佐伯祐三アトリエ記念館等を回ってくるわけですよ。地域センターでこういうものをやっていますからここにも寄ったらどうですかということで、うちの方としてはやはり来ていただいた方が良い。地域でやるんでね、みんなね。着物に着替えるとかいうことが出来るかどうかは実行委員会で練って行って考えれば良いことであって、役員会でも話したことが、ふるさと落合部会とコラボできるのではないかなと、これは柔らかく考えていった方が良いのではないかと。やっぱり、地域と密着型をやらなきゃいけないんで、商店会と仲良くするのも良い。ここで出来ませんよと断るということは皆さん考えていないと思うので、プラス志向で考えていくということで、いかがだろうか。

・地区協フェスタ実行委員長

地区協フェスタ実行委員会の代表として、今、代表が言われた通りだと思う。ただ、着替えの場所をどこに設けるかということは検討しなければいけない。スタンプを押す場所はどこでも出来ると思うが、着替える場所は検討させていただいて、やっていただくという形でもっていきたいと思うが、よろしいだろうか。

■質問5

ふるさと落合部会の型すり染め等を着物を着たままやっちゃってしまっても良いのかとか、ゴーヤジュレが入った紅茶を飲んでしまっても良いのかというのは大丈夫なのか。着物を着てしまうと、ふるさと落合部会のところに来てくれなくなってしまうのだったら悲しいですよね。

●回答5

それだったら、型染めをしていただいた後に着物を着ていただくとか。確かに自己責任とはいえ、不可抗力ということもあるので、あまり汚さないでねということはあると思うのだが、実は、それをどうするかという事は悩んだ。確か何千円かで着物を買取りできるはずだ。もともと寄付みたいなものだし、一般社団法人なので営利目的ということではないので、たとえ着物を汚したということであっても普通の汚してしまったという感覚とは違うと思う。十人いらして十人とも汚してしまったというところとちょっといろいろあるかもしれないが、当然、外を歩いていて急に雨が降ってきて何か起こることもあるかもしれないし、一応そのところは持ち帰らせていただいて検討する。ただ、そんなにご迷惑、ご心配をお掛けしないような形にはしたいと思う。

■質問6

ちなみに、着物を着たい人は事前受付をするのか。

●回答6

はい。そうしないと混乱すると思う。ただ、そうはいつでも、すべて事前に決まっているので今日はできませんというやはり興ざめだと思うので、当日も柔軟に対応するというのを交渉している。説明の中で話がちょっと足りなかったのだが、着替える場所に関しても、商店街の中で座敷があるお店屋さんで着替えていただくと考えている。そうすれば、そこを拠点に皆さん歩かれるから、それも各商店街、あまりどこと決めないで出来るだけその数を増やしたいと今交渉している。できるだけ多くの方にご参加いただいて、なお且つ柔軟に、当日、一杯でできませんというのは出来るだけなくせるように頑張りたい。

■質問7

ちょっとお伺いしたいのだが、こちらのスタンプラリーに参加される方がこちらにもいらして予約制でお着物に着替えるということなんですよ。地区協フェスタにいらして。ここから出発する方もいらっしゃるということですよ。その場合、帰ってきて着替える場所もここになるのだろうか。

●回答7

基本は着替えた所に戻ってきていただく。そうしないと着替えた荷物があるので。時間の兼ね合いがあると思うので、その点は検討課題だと思う。地区協フェスタについては、人数というか荷物はどこかに責任をもって運ぶ。それについてご納得いただいた上でという感じかなと思う。

・司会

他によろしいだろうか。では、実行委員長が先程おっしゃったように、実行委員会でも少し検討させていただいて、結論を出したいと思う。皆さん、それでよろしいですね。

・委員からは異論がでなかった。

⇒エコギャラリー

エコギャラリーでエコリーダー養成講座を9月18日から12回シリーズで行う。行くといろいろ勉強になるので行かれる方はどうぞよろしくお願いします。応募期間が過ぎているかもしれないが、定員にはまだ余裕があるのでよろしくお願いします。

・副代表

来月は地区協フェスタがあるが、実行委員長の下で実行委員会もかなりやりまして、だいぶ煮詰まってきたが、当日、必ず参加できるかできないかをなるべく早く部会の中ではっきりしていただかないといけない。今回若干、人振りが難しいので、先程の話にも出たが、委員以外の外部の方にお手伝いをお願いしなければいけないケースがかなり出てきている。したがって、多ければ多いほど良いのだけれども、そういう都合もあるので確定するものは早く確定していただいて、皆さんで力を合わせてやっていきたいと思う。どうかよろしくお願いします。陽気がだいぶ暑かったり寒かったりしている。夏の疲れが出てくるかもしれないが、風邪を引かないように気を付けていただいて頑張っていきたいと思う。

<決定事項>

10月の全体会は7日(火)19時から行う。